

# 瀬戸の都だから学べること



宮武 外骨

菊池 寛

讃岐うどん・  
味の秘密

讃岐のハマチ養殖と  
野網和三郎

讃岐の水と  
ため池の歴史

瀬戸内の島々

空海と  
四国と八十八力所



## 地

地域の経済・政治の中核機関が集中し、豊かな文化、美しい自然に恵まれた高松市は、瀬戸の都と呼ばれています。その中心部に幸町キャンパスを有する香川大学。ここで学ぶということは、学外でたくさん刺激を受ける機会にも恵まれているということです。「その経験は血や肉になり、自己の確立に役立つ」というのが一井学長の考えでもあります。将来、学生時代のことを聞かれた時、その土地や文化のことを知っていれば多くの話題を提供することができます。それは人生の豊かさに繋がることです。

ところが、県外から集まってきた学生は香川のことをよく理解しないまま巣立っていくケースが多く、また地元の学生は当たり前すぎていろいろな魅力を見落としている、そんな傾向がありました。

せっかく青春時代の一時期を香川県で過ごすのだから、もっとその魅力を知ってほしい。そんな思いから生まれたのが今年度から開講した「讃岐学入門」です。讃岐学と言われると難しそうに聞こえますが、なにも歴史や文化を膨大な資料から紐解いていくわけではありません。地域で活動する一般の方に毎回交代で先生になってもらうという大胆な授業です。どんな地域にも地元には専門的な仕事をされている方がたくさんいます。そういった人たちから聞く仕事の話はとてもユニークで、示唆に富んでいます。讃岐学入門の先生は、香川で活躍するそんな人たちがテーマに沿って13人の先生が登場します。

◎空海と四国と八十八力所

講師/弘憲寺名誉住職 長尾恵證

◎瀬戸内の島々

講師/NPO法人DREAM ISLAND 立花律子



香川大学の歴史



讃岐漆芸  
〜玉椿象谷の世界〜



世界に羽ばたく  
鬼無の盆栽



栗林公園の美と歴史



金刀比羅宮の  
歴史とその魅力



江戸の文人・  
柴野栗山



# 地域の魅力発信講座 讃岐学入門



「私たちが讃岐学入門の  
コーディネイトをしています。」  
(右) 経済学部教授 丹羽 佑一  
(左) キャリア支援センター  
副センター長 津田 弘道



## KEY WORD

### 【自己の確立】

自分とはどんな人間で、  
どのような経歴で育っ  
てきたかを意識するこ  
と。自分と関係の深い  
土地の歴史や文化を  
知ること重要。

鼓動が聞こえてきました。  
も地域に貢献していく。香川大学の中に、新たな

なお、讃岐学入門は、今年度3回の授業を一般  
の方にも公開しました。これも今までの枠組みを  
超えた試み。地域みんなで学生を育て、また学校

受講する人気授業なのだそうです。  
この見ているだけで興味湧いてくるテーマ  
と講師陣に、学生の反応も上々。8割以上の出  
席が必要で、毎回レポート提出の義務がある厳  
しい内容にもかかわらず、160人以上の学生が

◎ 香川大学の歴史  
講師／香川大学長 一井眞比古

◎ 讃岐漆芸／玉椿象谷の世界  
講師／高松市国際文化振興課主幹 住谷晃一郎

◎ 世界に羽ばたく鬼無の盆栽  
講師／鬼無植木盆栽センター組合長 神高国広

◎ 栗林公園の美と歴史  
講師／元香川大学農学部教授 吉田重幸

◎ 金刀比羅宮の歴史とその魅力  
講師／金刀比羅宮権禰宜 山口宇統

◎ 江戸の文人・柴野栗山  
講師／栗山顕彰会理事長 小川太一郎

◎ 宮武外骨  
講師／ジャーナリスト 砂古口早苗

◎ 菊池寛  
講師／高松市教育委員会文化財課課長 藤井雄三

◎ 讃岐うどん・味の秘密  
講師／さぬき麺業(株)社長 香川政明

◎ 讃岐の水とため池の歴史  
講師／香川県農政水産部土地改良課長 黒川義夫

◎ 讃岐のハマチ養殖と野網和三郎  
講師／全国海水養魚協会会長 嶋野勝路